



本学のT型フォードが小樽クラシックカー博覧会で 展示されたことについて掲載されました

2025年10月5日(日) YC 小樽よみうり 第687号

「第19回 小樽クラシックカー博覧会」が9月14日、小樽市総合博物館本館・敷地内で行われた。同実行委員会主催。

会場には、旧車80台が展示。会場にはフェアレディZ(日産)、トヨタスポーツ800(トヨタ)、ブルーバード(ダットサン)など約80台の往年の名車が展示された。

年製・ブルーのA型フォード(排気量3,286)、1939(昭和14)年製・クリームツートン色のロールスロイス・レイス(排気量4,257)が披露された。

年に一度開催される同博覧会を楽しみにしている老若男女が集まり、それぞれ笑顔で

大人気 小樽クラシックカー博覧会
往年の名車80台集結! 活気溢れる

会場には、旧車80台が展示

ロールスロイス・レイス(1939年)

86トレノ。オーナー内山明生さん

熱心に展示車を見て回り、写真を撮つたり、オーナーと会話を楽しんでいる姿も見受けられた。

森田一史実行委員長は「今日は天候にも恵まれました。目玉車はロールスロイス(1939年)とニッサンティーゼル(1973年)ですね」と語った。

右から(公財)似鳥文化財団 本村豪人
副支配人 北海道科学大学 T型フォード再生プロジェクト 藤田直也常任幹事

